



Title	王充研究関係論著目録 : 1983年~1996年
Author(s)	井ノ口, 哲也
Citation	中国研究集刊. 1998, 21, p. 1-14
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/61126
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

王充研究関係論著目録

—— 1983年～1996年

井ノ口 哲也
(東京大学大学院)

緒言

後漢初期の王充(27—100?)と彼の著『論衡』に関する研究文献目録には、年次毎にまとまった簡便なものとして、1896年～1967年の研究成果127点を網羅した戸川芳郎「王充関係研究文献類目」(戸川芳郎「四庫全書總目提要「論衡」譯注並びに補説」[『お茶の水女子大学人文科学紀要』2—3、1968年3月]の〔補説〕三)と、1968年～1982年の研究成果63点を収載した滝野邦雄「王充研究論考目録(一九六八年～八二年)」(『中国研究集刊』地号、1985年6月)とが、既にある。本目録は、これら先学の目録に続き、1983年～1996年の王充・『論衡』に関する研究成果を、1997年10月末日現在、把握し得た範囲で年次毎に整理したものである。なお、整理に当たっては、主に語学方面の論著類について東京都立大学大学院生の小方伴子氏の多大なる協力を得た。

凡例

- 一、収載範囲は、王充・『論衡』を中心に論じられているものに限った。
- 一、論著類は、単行本と論文とに二分した。単行本は索引、注釈・翻訳、年譜、研究書の項に四分して整理し、論文は年次毎に網羅的に列挙した。
- 一、1982年以前に出た論著で1983年以降に再録されたものも基本的に掲げた。王充・『論衡』に関する専著一書中に再録されているものは省いた。また、〈 〉で再録論著の由来を示した。
- 一、王充・『論衡』に関する専著以外の一書中に王充・『論衡』について言及されている場合は、その取り扱い範囲が章レベルのものに限って掲げることとした。
- 一、著書・雑誌等の発行年月は分かる限り載せたが、未詳のものについては発行年を記載するに止め、当該年の末尾に列した。

- 一、誤解の生ずる恐れのあるものを除き、他はすべて常用漢字で記した。
- 一、辞典の項目執筆は、省いた。
- 一、井ノ口が実見できていないものは「未見」として示した。
- 一、本目録の利用上の便宜を考え、各論著の上に通し番号を付した。

【単行本】

— 索引 —

- 001 程湘清・楊克定・馮春田・張鴻魁・張普・楊健霽・盧元孝『論衡索引』（中華書局、1994年4月）
- 002 香港中文大学中国文化研究所『論衡逐字索引』上・下（香港中文大学中国文化研究所先秦兩漢古籍逐字索引叢刊、子部第22種、商務印書館、1996年4月）

— 注釈・翻訳 —

- 003 綿本誠『論衡』（中国古典新書、明德出版社、1983年3月）
- 004 山田勝美『論衡』下（新釈漢文大系94、明治書院、1984年2月）
- 005 吳承仕『論衡校釈』（吳檢齋遺書、北京師範大学出版社、1986年1月）
- 006 田昌五『論衡導読』（中華文化要籍導読叢書、巴蜀書社、1989年6月）
- 007 黄暉『論衡校釈（附劉盼遂集解）』（新編諸子集成第1輯、中華書局、1990年2月〈もと劉盼遂『論衡集解』は1935年に、黄暉『論衡校釈』は1938年に、それぞれ刊行。〉）
- 008 孫人和『論衡舉正』（中華書局、1990年6月〈もと孫氏排印本として1924年に発行。〉）
- 009 袁華忠・方家常『論衡全訳』（上）（中）（下）（中国歴代名著全訳叢書22、貴州人民出版社、1993年3月）
- 010 蘇驥千著・蘇瑗參訂『論衡校証』（貴州科技出版社、1993年7月）
- 011 劉鈍文『論衡選訳』（中国古典文学今訳叢書、人民文学出版社、1994年10月）

— 年 譜 —

- 012 鍾肇鵬『王充年譜』（齊魯書社、1983年9月）

— 研究書 —

- 013 蔣祖怡『王充卷』（中州書畫社、1983年10月）
- 014 周桂鈿『王充哲学思想新探』（河北人民出版社、1984年3月）
- 015 李道穎『王充之文学批評及其影響』（文史哲出版社、1984年、未見）
- 016 陳正雄『王充學術思想述評』（文史哲大系2、文津出版社、1987年12月）
- 017 田鳳台『王充思想析論』（文史哲大系5、文津出版社、1988年8月）
- 018 林麗雪『王充』（世界哲学家叢書、東大圖書公司、1991年9月）
- 019 金鍾美『天、人和王充文学思想——以王充文学思想同天人關係思想的聯係為中心』（社会科学文献出版社、1994年8月）
- 020 周桂鈿『虛實之辨——王充哲学的宗旨』（人民出版社、1994年10月）
- 021 陳拱『王充思想評論』（台湾商務印書館、1996年6月〈私立東海大学、1968年6月、の再版〉）

【論文】

— 1983年 —

- 022 田宗堯「王充对漢代迷信思想的駁斥」（『中国哲学史研究』1983—1、1983年1月）
- 023 高覺敷「王充对太陽錯覺的研究」（潘菽·高覺敷編『中国古代心理学思想研究』、江西人民出版社、1983年2月）
- 024 鄒太炎「王充的心理学思想」（潘菽·高覺敷編『中国古代心理学思想研究』、江西人民出版社、1983年2月）
- 025 許其端「《論衡》中心理学思想的研究」（潘菽·高覺敷編『中国古代心理学思想研究』、江西人民出版社、1983年2月〈『心理學報』1980—4、1）

980年11月、の再録)

- 026 石田秀実「『論衡』における性」(金谷治編『中国における人間性の探究』、創文社、1983年2月)
- 027 田宗堯「王充对漢代迷信思想的駁斥(続)」(『中国哲学史研究』1983—2、1983年4月)
- 028 祝瑞開「王充的唯物主義哲学——兼評“氣”的一元論」(『歴史論叢』4、1983年4月)
- 029 蔣祖怡等「王充」(山東大学文史哲研究所編『中国歴代著名文学家評伝』、山東教育出版社、1983年6月)
- 030 吳光「王充学説的根本特点——“实事求是”」(『学術月刊』1983—6、1983年6月)
- 031 周桂鈿「王充氣論思想」(蘭州『社会科学』1983—3、1983年6月)
- 032 李道頤「王充之批判理論及其影響」(『台北師專學報』10、1983年6月)
- 033 高漢声「論王充の心理学思想」(『社会科学戦線』1983—3、1983年7月)
- 034 江乾益「王充の文学理論」(『孔孟月刊』21—11、1983年7月)
- 035 董金発「王充最早提出“知為力”(文摘)」(『天津日報』1983年8月15日)
- 036 程湘清「《論衡》中聯合式複音詞的語文構成」(『中国語文』1983—5、1983年9月)
- 037 峯崎秀雄「王充の薄葬論小考」(『佛教論叢』27、1983年9月)
- 038 小池一郎「『論衡』における意・数・体」(『中国文学報』35、1983年10月)
- 039 曾敏之「王充与《論衡》」(曾敏之『文史品味録』、花城出版社、1983年10月)
- 040 周桂鈿「王充天論」(『求索』1983—5、1983年12月)
- 041 大久保隆郎「王充伝私論(I)——王充の家系と幼少時代——」(『福島大学教育学部論集』人文科学部門35、1983年12月)
- 042 大久保隆郎「『後漢書』王充伝質疑について」(『福島大学教育学部論集』社会科学部門35、1983年12月)

- 043 周桂鈿「試論王充的宇宙觀——與馮憬遠、呂鴻儒等同志再商榷」(『鄭州大學學報』1983—4、1983年)
- 044 馮憬遠·呂鴻儒「淺談王充宇宙觀的幾個問題——再答周桂鈿同志」(『鄭州大學學報』1983—4、1983年)

— 1984年 —

- 045 邵毅平「論王充《譏俗》、《節義》、《政務》、《養性》等書不在今本《論衡》之中——朱謙之《王充著作考》商兌」(『復旦學報』社會科學版1984—1、1984年1月)
- 046 熊鉄基「王充的思想也屬於新道家」(熊鉄基『秦漢新道家略論稿』、上海人民出版社、1984年3月)
- 047 王生平「王充和董仲舒針鋒相對嗎？」(『社會科學輯刊』1984—3、1984年5月)
- 048 周桂鈿「王充性命論探討」(『北京師範大學學報』社會科學版1984—3、1984年5月)
- 049 石田秀実「『論衡』と医術」(『集刊東洋學』51、1984年5月)
- 050 「王充」(方克立主編『從孔夫子到孫中山——中國哲學小史』、中國青年出版社、1984年7月)
- 051 「王充的美學思想」(李沢厚·劉綱紀主編『中國美學史』第1卷第2篇第6章、中國社會科學出版社、1984年7月)
- 052 吳志雄「王充“証驗”邏輯述略」(『中國哲學史研究』1984—3、1984年7月)
- 053 顧義生「王充語言理論初探」(『徐州師範學院學報』哲學社會科學版1984—3、1984年9月)
- 054 大久保隆郎「王充伝私論(Ⅱ)——洛陽遊學とその時代——」(『福島大學教育學部論集』人文科學部門36、1984年9月)
- 055 大久保隆郎「『後漢書』王充伝質疑について(承前)——徐氏の批判をめぐって——」(『福島大學教育學部論集』社會科學部門36、1984年9月)
- 056 馮寶志「王充“効驗”說辨析」(『中國哲學史研究』1984—4、1984年10月)

- 057 周桂鈿「王充伝記資料考辨——兼評台湾学者对王充的研究」(蘭州『社会科学』1984—5、1984年10月)
- 058 周桂鈿「王充自然論剖析——評台湾学者对王充的研究」(『福建論壇』文史哲版1984—5、1984年10月)
- 059 程湘清「《論衡》中聯合式双音詞在現代漢語中的變化」(『中国語文』1984—6、1984年11月)
- 060 周桂鈿「王充偶然論試析——同台湾学者羅光、徐復觀先生商榷」(『浙江學刊』1984—6、1984年12月)
- 061 李匡武「《論衡》是一部重要的邏輯論著」(『邏輯科学』1984—1、1984年)
- 062 王道行「簡論王充的心理學思想」(『江西師範大學學報』1984—1、1984年)
- 063 燕國材「王充人性論和智能觀述要」(『心理學新探』1984—3、1984年)
- 064 鄭文「荀況对王充的思想影響」(『河北學刊』1984—4、1984年)

— 1985年 —

- 065 何双及「老課題的新成果」(『中国社会科学』1985—1、1985年1月)
- 066 黃開國「王充元氣自然論簡析」(『浙江學刊』1985—1、1985年1月)
- 067 鄭如心「王充的哲學思想与漢代的气象学」(『中国哲学史研究』1985—1、1985年1月)
- 068 朱紹侯「論王充对孔子及儒家学派的評價」(『河南大學學報』哲學社会科学版1985—1、1985年1月)
- 069 「王充的批判哲学」(任繼愈主編『中国哲学發展史』秦漢、人民出版社、1985年2月)
- 070 大久保隆郎「王充伝私論(Ⅲ)——著述・仕官とその時代(1)——」(『福島大學教育学部論集』人文科学部門37、1985年2月)
- 071 戸川芳郎「讖緯思想と王充」(戸川芳郎『古代中国の思想』第12章、放送大學教育振興会、1985年3月)
- 072 大久保隆郎「楚王英事件と王充」(『集刊東洋学』53、1985年5月)

- 073 滝野邦雄「王充研究論考目録（一九六八年～八二年）」（『中国研究集刊』地号、1985年6月）
- 074 施炳華「王充的創作論」（『成中大学学報』20、1985年7月）
- 075 朱紹侯「王充对諸子的評価」（『河南大学学報』哲学社会科学版1985—4、1985年7月）
- 076 孫欽善「王充与辨偽」（『北京大学学報』哲学社会科学版1985—5、1985年9月）
- 077 「王充」（王友三編、顧曼君・馬俊南注『中国無神論史資料選編』兩漢編第14章、中華書局、1985年9月）
- 078 蔡四桂「研究王充哲学思想的新成果——評《王充哲学思想新探》」（『中国哲学史研究』1985—4、1985年10月）
- 079 大久保隆郎「王充伝私論（IV）——著述・仕官とその時代（2）——」（『福島大学教育学部論集』人文科学部門38、1985年11月）
- 080 大久保隆郎「後漢帝建初の治世について——『論衡』著作の史的背景——」（『福島大学教育学部論集』社会科学部門38、1985年11月）
- 081 滝野邦雄「王充における道德の实践」（『待兼山論叢』哲学19、1985年12月）
- 082 張祥浩「『王充批判董仲舒』辨」（『浙江学刊』1985—5、1985年）

— 1986年 —

- 083 大久保隆郎「王充伝私論（V）——王充の著作意識について——」（『福島大学教育学部論集』人文科学部門39、1986年3月）
- 084 王学忠「“人有知学則有力矣”——王充論“知識就是力量”——」（『遼寧大学学報』哲学社会科学版1986—4、1986年7月）
- 085 大久保隆郎「王充伝私論（VI）——王充の文章論について——」（『福島大学教育学部論集』人文科学部門40、1986年11月）
- 086 金徳建「白虎通義与王充論衡之關係」（金徳建『古籍叢考』第21章、中華書局、1986年12月〈金徳建『古籍叢考』、中華書局、1941年、の重版であるが、1986年版は中華文史精刊シリーズの一つとなっている。〉）
- 087 王友三「王充的無神論——無神論理論体系的形成」（牙含章・王友三主

編『中国無神論史研究』、青海人民出版社、1986年12月)

- 088 邵毅平「明代以前〈論衡〉評価綜論」(『上海教育学院学報』1986—2、1986年)

— 1987年 —

- 089 鄭文「王充感応説試解」(『中国哲学史研究』1987—1、1987年1月)
- 090 周剛「王充的文章観」(『瀋陽師範学院学報』社会科学版1987—1、1987年1月)
- 091 大久保隆郎「王充伝私論(VII) — 続・王充の文章論について — 」(『福島大学教育学部論集』人文科学部門41、1987年3月)
- 092 戸川芳郎「王充 — 孤高の実証的批判家 — 」(日原利国編『中国思想史』上、ぺりかん社、1987年3月)
- 093 金春峰「王充思想剖析」(金春峰『漢代思想史』、中国社会科学出版社、1987年4月)
- 094 「王充」(野村茂夫・宇佐美一博編『中国思想文選』第13章、学術図書出版社、1987年4月)
- 095 馬濤「王充社会史観評析」(『河北師院学報』哲学社会科学版1987—2、1987年6月)
- 096 張少康「論王充の文芸思想」(『中国古典文学論叢』5、1987年9月)
- 097 見初敏枝「王充と「論語」の精神」(『九州大学中国哲学論集』13、1987年10月)
- 098 辺土名朝邦「揚雄・桓譚・王充 — 三者における思想的継承の問題について — 」(『西南学院大学国際文化論集』2—2、1987年12月)
- 099 周勛初「王充与両漢文風」(周勳初『文史探微』、南京大学古典文献研究所専刊、上海古籍出版社、1987年12月)
- 100 蔡四桂「董、王同異論」(『人文雜誌』1987—2、1987年)
- 101 朱義祿「王充倫理思想初探」(『史林』1987—3、1987年)

— 1988年 —

- 102 林正基「王充の自然的世界観」(『集刊東洋学』59、1988年5月)
- 103 周桂鈿「王充効驗論探索——四評台湾學者對王充的研究——」(『學術研究』1988—3、1988年6月)
- 104 毛良「《論衡》血脈學內容及其醫史價值」(『中華醫史雜誌』18—3、1988年7月)
- 105 王學忠「論王充的優勝劣敗理論及其對神學目的論批判」(『遼寧大學學報』哲學社會科學版1988—4、1988年7月)
- 106 「王充」(沈星棣·馮鳳珠『秦漢人物』、祖國叢書、上海人民出版社、1988年10月)
- 107 吉田照子「王充の性説——性と命と情と氣と——」(広島哲学会『哲学』40、1988年10月)
- 108 王錦光·聞人軍「《論衡》司南新考與復原方案」(『文史』31、1988年11月)
- 109 「王充的“天道自然無為”的唯物主義無神論思想」(楊憲邦主編『中國哲學通史』第2卷第3編第8章、1988年12月)
- 110 劉亦冰「論王充對孔子思想的研究」(『紹興師專學報』1988—2、1988年)
- 111 楊克定「《論衡》中由“之”字形成的一種特殊結構」(『東岳論叢』1988—6、1988年)
- 112 尹文清「王充心理學思想新論——兼議中國古代心理學思想史研究方法」(『心理學報』1988—2、1988年)

— 1989年 —

- 113 柳瀨喜代志「「短書小伝」考——中國古代說話前史——」(『早稻田大學學院文學研究科紀要』文學·藝術學編34、1989年1月)
- 114 辺土名朝邦「揚雄·桓譚·王充——三者における聖賢論と本性論の展開——」(『西南學院大學國際文化論集』3—2、1989年2月)
- 115 毛岫峰「王充“真美說”批判」(『江漢論壇』1989—4、1989年4月)
- 116 祝瑞開「王充唯物主義哲學的理論特徵和時代意義」(祝瑞開『兩漢思想

- 史』第20章、上海古籍出版社、1989年6月)
- 117 「偉大哲学家王充的社会思想史」(上海社会科学院經濟研究所經濟思想史研究室『秦漢經濟思想史』、中華書局、1989年7月)
- 118 양일모 「『論衡』에 나타난 自然과 氣의 사상」(서울大学校哲学科『哲学論究』17、1989年8月)
- 119 高瑞雪「王充美学範疇摺議」(『遼寧大学学报』哲学社会科学版1989—5、1989年9月)
- 120 容肇祖「論衡中無偽篇考」(容肇祖『容肇祖集』、齊魯書社、1989年9月〈もと天津『大公報・史地周刊』91、1936年6月26日、に掲載。〉)
- 121 林正基「王充における自然的世界と価値世界——「氣」と「精神」——」(『文化』53—1・2、1989年9月)
- 122 鄧紅「王充の哲学体系における命論の役割」(『九州大学中国哲学論集』15、1989年10月)
- 123 柳瀬喜代志「説話の方法——中国古代説話前史(続)——」(『中国詩文論叢』8、1989年10月)
- 124 笠原祥士郎「王充における認識と実践」(『集刊東洋学』62、1989年11月)
- 125 藤居岳人「王充の命」研究史」(『中国研究集刊』荒号、1989年11月)
- 126 徐克明・李志軍「從《論衡》和《譚子化書》探討我国古透鏡自先秦至五代的進展」(『自然科学史研究』8—1、1989年)
- 127 黄孔葵「《論衡》中的代詞」(『湖北大学学报』1989—4、1989年、未見)
- 128 金学主「王充文学論再検討」(韓国中国学会『中国学報』29、1989年、未見)

— 1990年 —

- 129 朱亜宗「王充：近代科学精神的超前覚醒」(『求索』1990—1、1990年2月)
- 130 李建中「王充文芸心理学思想初探」(『社会科学研究』1990—2、1990年3月)
- 131 鄧紅「王充の鬼神妖論について——「論死」「死偽」「紀妖」「訂鬼」四篇を中心として」(『九州中国学会報』28、1990年4月)

- 132 鄭如心「王充的哲学思想与漢代的天文学」(『東北師大學報』哲学社会科学版1990—3、1990年5月)
- 133 李荣昆「論衡量宗教社会作用的根本標準問題」(『世界宗教研究』1990—2、1990年6月)
- 134 趙希全「論王充的充滿理性精神的道德規範論」(『牡丹江師院學報』1990—3、1990年、未見)

— 1991年 —

- 135 原田正己「王充の俗信否定について — 主として雷霆の俗信に関して —」(『フィロソフィア』78、1991年3月〈『フィロソフィア』26、1954年3月、所載分の再録〉)
- 136 蘇志宏「王充」(蘇志宏『秦漢礼樂教化論』第3編第13章、四川人民出版社、1991年5月)
- 137 笠原祥士郎「王充における自然と人間」(『集刊東洋学』65、1991年5月)
- 138 傅堅「王充的“効驗論証法”試析」(『華南師範大學學報』社会科学版1991—3、1991年7月)
- 139 韓復智「王充的科学思想」(国立政治大学中文系主編『漢代文学与思想學術研討會論文集』、文史哲出版社、1991年10月)
- 140 項退結「從董仲舒、淮南子至王充的「天」与「命」」(国立政治大学中文系主編『漢代文学与思想學術研討會論文集』、文史哲出版社、1991年10月)
- 141 大淵忍爾「論衡・潜夫論と抱朴子」(大淵忍爾『初期の道教 — 道教史の研究 其の一 —』後篇第2章、東洋学叢書、創文社、1991年11月)
- 142 王開揚「《論衡》中“是則”的用法」(『古漢語研究』1991—1、1991年、未見)
- 143 金鍾美「試論王充的文学思想」(韓國中国語文学會『中国文学』19、1991年、未見)

— 1992年 —

- 144 周桂鈿「評中外學者論王充」(『哲学研究』1992—2、1992年2月)

- 145 程湘清「《論衡》複音節詞研究」（程湘清主編『兩漢漢語研究』、山東教育出版社、1992年3月）
- 146 馮春田「從王充《論衡》看有關係詞“是”的問題」（程湘清主編『兩漢漢語研究』、山東教育出版社、1992年3月）
- 147 周桂鈿「論王充的科学精神——評台灣學者對王充的研究——」（『北京師範大學學報』社會科學版1992—2、1992年3月）
- 148 王友三「王充」（牙含章·王友三主編『中國無神論史』上·兩漢編第7章、中國社會科學出版社、1992年5月）
- 149 流王法子「王充の「蓋天說」支持をめぐる」（『論叢アジアの文化と思想』1、1992年6月）
- 150 王拳忠「王充卒年辨正」（『遼寧大學學報』哲學社會科學版1992—6、1992年11月）
- 151 夏甄陶「王充“實知”、“知實”的認識論」（夏甄陶『中國認識論思想史稿』上卷第2篇第5章、中國人民大學叢書、中國人民大學出版社、1992年11月）
- 152 周桂鈿「王充著作考」（河南高校『古籍整理』1992—2、1992年）
- 153 Rainey, Lee ; “The Concept of Ch’i in the Thought of Wang Ch’ung” ,
Journal of Chinese Philosophy, vol. 19-3, 1992.

— 1993年 —

- 154 橫內哲夫「王充の天人相關說批判と蓋天說」（『東洋大學大学院紀要』文學研究科29、1993年2月）
- 155 大久保隆郎「王充伝私論（Ⅷ）——王充の晩年とその文体——」（『福島大學教育學部論集』人文科學部門53、1993年3月）
- 156 陳靜「王充的天論與人論」（『甘肅社會科學』1993—3、1993年5月）
- 157 周桂鈿「王充論儒」（『社會科學輯刊』1993—3、1993年5月／復印報刊資料『中國哲學史』1993—7、1993年7月）
- 158 黃開國「論王充的天人觀」（『山西師大學報』1993—4、1993年10月／復印報刊資料『中國哲學史』1993—12、1993年12月）

- 159 陳靜「試論王充對“天人感應論”的批判」(『哲學研究』1993—11、1993年11月／復印報刊資料『中國哲學史』1993—12、1993年12月)
- 160 鍾肇鵬「桓譚和王充」(鍾肇鵬「桓譚評伝」第6章、鍾肇鵬・周桂鈿『桓譚 王充評伝』、中國思想家評伝叢書、南京大學出版社、1993年11月)
- 161 周桂鈿「王充評伝」(鍾肇鵬・周桂鈿『桓譚 王充評伝』、中國思想家評伝叢書、南京大學出版社、1993年11月)
- 162 大久保隆郎「王充の頌漢論 (I)」(『福島大學教育學部論集』人文科學部門54、1993年11月)
- 163 周桂鈿「科學思惟的超前覺醒——王充辨虛實」(周桂鈿『中國歷代思想史』秦漢卷第14章、中國思想史叢書2、文津出版社、1993年12月)

— 1994年 —

- 164 鬼丸紀「王充『論衡』と『論語』——後漢の批判精神——」(松川健二編『論語の思想史』、汲古書院、1994年2月)
- 165 松尾善弘「問孔篇初探」(松尾善弘『批孔論の系譜』第7章、白帝社、1994年2月〈『鹿兒島大學教育學部研究紀要』人文・社會科學編31、1980年3月、所載分の再録〉)
- 166 王德有「嚴遵與王充、王弼、郭象之學源流」(『道家文化研究』4、上海古籍出版社、1994年3月)
- 167 大久保隆郎「王充の「發憤著書」說」(內藤幹治編『中國的人生觀・世界觀』、東方書店、1994年3月)
- 168 孫寶妹「王充文學理論中的真實論」(『西北師大學報』社會科學版31—4、1994年7月)
- 169 孫如綺「王充溢美章帝原因辨析」(『杭州大學學報』哲學社會科學版24—3、1994年9月)
- 170 Zufferey, Nicolas ; “Wang Chong et les ru sous les Han Problèmes de terminologie et de méthode”, *Asiatische Studien*, Bd. 48-4, 1994.
- 171 Zufferey, Nicolas ; “Quelques questions à propos de la biographie de Wang Chong (27-97?)”, *Journal Asiatique*, Tome 282-1, 1994.

— 1995年 —

- 172 大久保隆郎「王充の頌漢論」(『栗原圭介博士頌壽記念東洋学論集』、汲古書院、1995年3月)
- 173 笠原祥士郎「王充における鬼神と祭祀」(福井大学『国語国文学』34、1995年4月)
- 174 李少恵「王充与王符元氣論之比較」(『甘肅理論学刊』1995—6、1995年／復印報刊資料『中国哲学与哲学史』1996—2、1996年4月)
- 175 「王充の哲学」(孫開泰・劉文雨・胡偉奇『中国哲学史』第2編第3章、中国文化史叢書37、文津出版社、1995年12月)
- 176 Zufferey, Nicolas ; “Pourquoi Wang Chong critique-t-il Confucius ?”, *Études chinoises*, vol. 14, 1995.

— 1996年 —

- 177 周桂鈿「王充哲学与東漢社会」(『北京師範大学学報』社会科学版1996—5、1996年9月／復印報刊資料『中国哲学与哲学史』1996—11、1997年1月)
- 178 池田秀三「実事求是の批判哲学 — 王充^{おうじゅう}」(橋本高勝編『中国思想の流れ』(上) 兩漢・六朝、晃洋書房、1996年5月)
- 179 内山俊彦「王充の歴史意識について」(『中国思想史研究』19、1996年12月)
- 180 樊琪「《問孔》的眞諦在破除孔子的素王偶像」(『貴州文史叢刊』1996—2、1996年)
- 181 李少恵「論王充与王符的宗教神学批判和社会政治批判」(『甘肅理論学刊』1996—6、1996年、未見)
- 182 李少恵「王充与王符關係發微」(『甘肅社会科学』1996—6、1996年／復印報刊資料『中国哲学与哲学史』1997—1、1997年3月)

[付記] 大阪大学助手の神林裕子氏には、目録における論著題目の正確な表記体裁に特に御腐心され、校正に際して懇篤なる御指教を頂戴した。これによって、思わぬ誤脱を免れた点、些少ではない。ここに特記して深謝の意を表したい。